

授業科目 社会調査

【担当教員名】  鈴木 未来	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎			○

【一般目標：G10】  
 社会調査の意義と方法を理解する  
 調査設計の手法や分析方法および調査結果の活用法を習得する

【行動目標：SBO】

1. 社会調査の意義と歴史について説明できる
2. 社会調査の実施に向けた調査設計と分析を実施できる
3. 社会調査の倫理について述べる事ができる
4. 社会調査の実施にあたっての IT の活用方法について概説できる
5. 資格試験の試験問題の解答の方法を調べる

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	社会福祉と社会調査	1, 5	講義
2	社会調査の概要 1 (社会調査の意義と目的、社会調査の対象と方法)	1, 5	講義
3	社会調査の概要 2 (社会調査を取り巻く状況、統計法の概要)	1, 5	講義
4	量的調査の方法 1 (量的調査の特徴と種類)	1, 5	講義
5	量的調査の方法 2 (調査票(質問紙)の作成方法と留意点)	2, 5	講義
6	量的調査の方法 3 (調査票の配布と回収)	2, 5	講義
7	量的調査の方法 4 (量的調査におけるデータ解析 1)	2, 5	講義
8	量的調査の方法 5 (量的調査におけるデータ解析 2)	2, 5	講義
9	質的調査の方法 1 (質的調査の特徴と種類、調査設計)	2, 5	講義
10	質的調査の方法 2 (対象者の選定と調査手続、調査手法)	2, 5	講義
11	質的調査の方法 3 (質的調査における調査の実施)	2, 5	講義
12	質的調査の方法 4 (質的調査におけるデータの分析、質的調査における発表・報告)	2, 5	講義
13	社会調査における倫理と個人情報	3, 5	講義
14	社会調査の実施にあたっての IT の活用方法	4, 5	講義
15	まとめ	5	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	新・社会福祉士養成講座 5 社会調査の基礎 第2版	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	2010・2,200円+税
参考書	データはウソをつく 科学的な社会調査の方法	谷岡 一郎	筑摩書房	2007・760円+税
	「あたりまえ」を疑う社会学 質的調査のセンス	好井 裕明	光文社	2006・777円
	ひとりで学べる社会統計学	浅川 達人	ミネルヴァ書房	2011・2,200円+税
その他の資料				

【評価方法】 出席状況と定期試験	【履修上の留意点】
---------------------	-----------